

南国新聞

- 予算総額・33億円のゆくえ…… (2~3)
- こんなに使われる・あなたの税金…… (4~5)
- 市民のひろば・課長対話…… (6~7)
- 交通遺児に手当て・年額2万4千円…… (8)
- 75歳以上の老人・医療費が無料に…… (8)

No. 134



人間尊重の行政

道路・上下水道・環境衛生
 文教施設・都市計画に重点

“都市の主人は人間である。という理念のもとに、人間尊重を中心にすえ、道路、上下水道、環境衛生、文教施設、都市計画など生活環境基盤を整備します。そして、緑、清らかな水、青い空、輝く太陽と文化のかおり高いまちを目標に、農工商の一体的な発展による豊かな南国市をつくります。

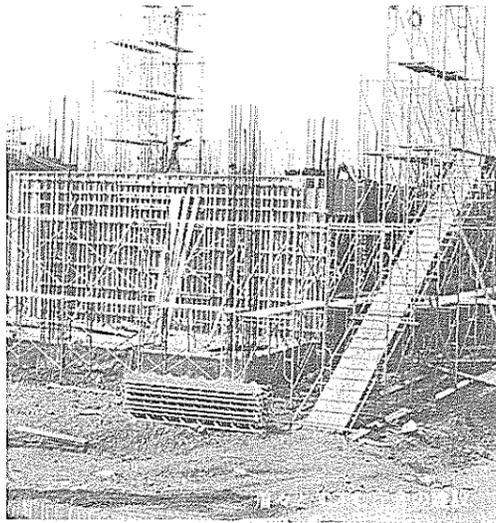
——市長の施政方針演説から——

4 1972

編集・発行／南国市広報委員会

高知県南国市役所内／電話／南国 08886) 3-2111
 毎月1回1日発行／12,500部／全戸配布／印刷・川北印刷株

みんなが保存しよう



1 2 3

1 議会費
3,549万円
(1.32%)

議会を運営するために

議員の報酬など 2,132万円
視察・研修のために 265万円
その他、職員の給料や議会を運営するために使われます。

2 総務費
4億2,347万円
(15.70%)

庁舎の建設のために

庁舎の建設費 1億6,900万円
庁舎の土地を買うため 5,332万円
公害の対策として 101万円
交通安全のために 247万円
その他、職員の給料、人事、財政、財産、会計の管理をしたり、開発公社への利子補給などいろいろの団体へ補助します。

3 民生費
13億2,033万円
(48.26%)

社会福祉の充実のために

生活保護のために 3億8,364万円
生活扶助 1億2,280万円
医療扶助 2億4,741万円
その他 1,343万円
地方改善事業 4億9,714万円
市営住宅のために 9,109万円
道路の新設、舗装 2億1,640万円
小型漁船の購入 4,712万円
児童館の建設 1,704万円
駐車場(野中・前浜) 4,230万円
その他 8,319万円
身体障害者のために 427万円
精神薄弱者のために 281万円
老人の福祉のために 4,859万円
母子の福祉のために 320万円
児童手当として 720万円
交通遺児のための手当 100万円
児童公園をつくるために 1,595万円
児童の遊園地のために 2,733万円
里保育所の土地購入 1,586万円
その他、いろいろの福祉事業をすすめるため使われます。

4 衛生費
7,290万円
(2.70%)

健康なくらしのために

結核を防ぐための検診 878万円
害虫を駆除するくすり 125万円
ゴミ埋立のショベル借上げ 200万円
ゴミの焼却をためむため 30万円
し尿の処理をためむため 90万円
その他、環境衛生をよくし、健康で明るいくらしのために使われます。

5 労働費
1億1,262万円
(4.18%)

失業者を助けるために

賃金や手当などのために 8,771万円
就職支度金として 250万円
道路舗装の原材料など 1,200万円
失業している人のための経費や日雇健康保険の事務をするために使われます。

6 農林水産業費
7,104万円
(2.63%)

豊かな農業をつくるために

農業振興の補助として 928万円
農道や水路をよくするため 165万円
農道新設の補助として 914万円
米の生産調整のために 260万円
海中のビニールをのぞくため 68万円
漁家へ資金の貸し付け 200万円
その他、畜産、林業を振興し、農業委員会のために使われます。

7 商工費
1,623万円
(0.60%)

栄ある商工業のために

商工業者の天災融資利子補給など商工をすすめるための補助 545万円
商工会への貸し付け金 400万円
観光パンフレット 200万円
その他、商工や観光をすすめるために使われます。

8 土木費
1億7,864万円
(6.62%)

整ったまちをつくるために

道のやる道路事業の負担 724万円
道路を補修するために 1,193万円
道路の新設・舗装に 8,579万円
橋をついたり補修のため 226万円
河川の改修のために 482万円
がけくさしをなおすため 3,150万円
急傾斜防災事業の県負担 350万円
都市計画の測量などに 905万円
区画整理の計画のために 547万円
その他、道路・橋・河川をよくしたり、都市計画をすすめるために使われます。

9 消防費
5,852万円
(2.17%)

市民のいのちと財産を守るために

消防ポンプ自動車 260万円
ホースや運搬車の購入 132万円
防火水槽をつくるために 457万円
国府消防屯所の新設に 120万円
消防庁舎の設計をするため 150万円
その他、消防、救急や防災のために使われます。

10 教育費
2億6,383万円
(78%)

正しくすくすくと育つために

視聴覚プラリーの設置 450万円
教材備品の整備のため 1,475万円
三和小学校の改築のため 5,600万円
水泳プール監視のため 68万円
青少年の教育のために 182万円
市美術展のために 73万円
成人・家庭教育のために 37万円
婦人教育のために 65万円
同和教育のために 856万円
文化財を保護するために 128万円
小集会所の新設と運営 2,218万円
地区公民館の補助として 269万円
体育協会などへの補助 85万円
体育施設をととのえるため 226万円
中学校にビニールハウスを 120万円
その他、学校教育、社会教育、保健体育などのために使われます。

11 公債費
1億4,415万円
(5.34%)

借入れ金の支払いのために

元金を払うために 6,887万円
利子を払うために 7,506万円

12 その他
1,871万円
(0.70%)

災害復旧などのために

大平山の災害復旧のため 1,092万円
前年度の赤字をおぎなうため 268万円
予備のためとっておくため 500万円

13 市民のいのちと財産を守るために

市民1人当りの税金 10,344円
市民1人当りに使われる金の 63,771円

14 衛生費
7,290万円
(2.70%)

健康なくらしのために

衛生費 7,290万円 (2.70%)

15 土木費
1億7,864万円
(6.62%)

整ったまちをつくるために

土木費 1億7,864万円 (6.62%)

16 公債費
1億4,415万円
(5.34%)

借入れ金の支払いのために

公債費 1億4,415万円 (5.34%)

17 その他
1,871万円
(0.70%)

災害復旧などのために

その他 1,871万円 (0.70%)

18 衛生費
7,290万円
(2.70%)

健康なくらしのために

衛生費 7,290万円 (2.70%)

19 土木費
1億7,864万円
(6.62%)

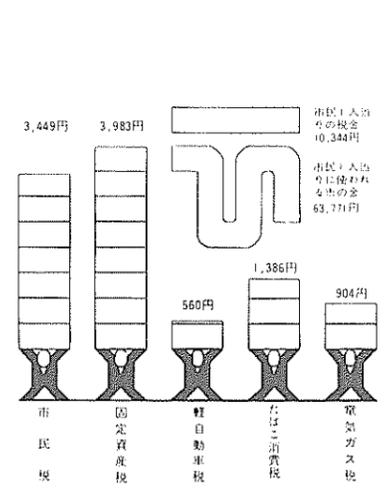
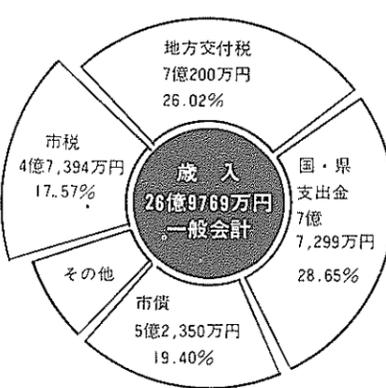
整ったまちをつくるために

土木費 1億7,864万円 (6.62%)

20 衛生費
7,290万円
(2.70%)

健康なくらしのために

衛生費 7,290万円 (2.70%)



11 公債費
1億4,415万円
(5.34%)

借入れ金の支払いのために

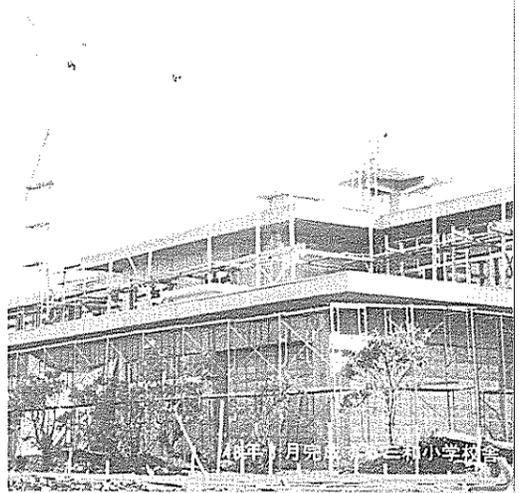
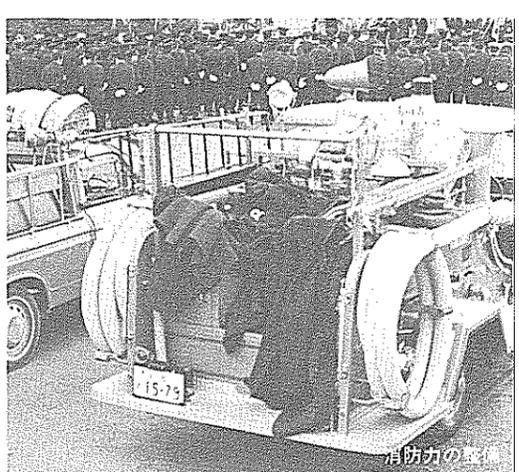
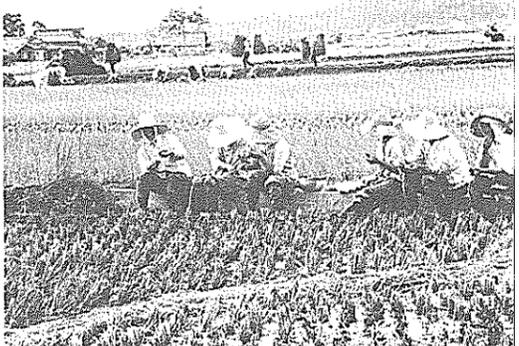
元金を払うために 6,887万円
利子を払うために 7,506万円

12 その他
1,871万円
(0.70%)

災害復旧などのために

大平山の災害復旧のため 1,092万円
前年度の赤字をおぎなうため 268万円
予備のためとっておくため 500万円

■上段と下段の棒グラフは、費目別の歳出予算です。数字は、款をしめします。たとえば、上段2は「総務費」をあらわしています。





こくち ・ばん

■春の交通安全……4月6日～15日

新入学（園）のこどもを交通事故から守りましょう。家族ぐるみで、正しい交通ルールを身につけ、正しい歩行者、安全な運転者となりましょう。

■市民交通傷害保険……5月1日受付

交通事故は、いつあなたをおそうかも知れません。“ころばぬ先の杖。せひ、加入して、もしものときに備えてください。1人1口で、600円です5月1日から受け付けします。

■人権と行政の相談

毎月20日、午前10時から12時まで後免町公民館で行っています。
人権相談員 高本直治・山崎喜一
佐竹安意・浜田弥芳
行政相談員 山崎豊彦・山崎喜一

■予防接種は個別接種に……4月から

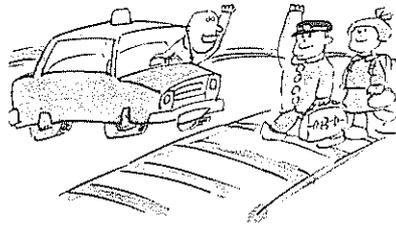
ツベルクリンと生ワクチン投与をのぞく各種の予防接種は、市内の医院、病院で、個別接種となります。予防接種の期日などは衛生係から通知します。

■広報の原稿募集

広報は、市民みんなの広場です。明るく楽しい地区の話題や行事、行政に対する意見や要望、そして文芸作品など、どしどしお寄せください。

交通遺児手当

年額二万四千元



で、父母を失った児童をばげまし、すこやかな成長をねがって、交通遺児手当の制度ができました。

▼対象

自動車、バイクモーターなどの車両、汽車、電車などによっておきた事故または海難事故であること。
義務教育の終る前の児童で、父

母または父を失ったもの児童および保護者が、一年以上市内に住んでいること。

▼手当の額と支給の日

一人につき年額二万四千元。年度末に支給します。

▼適用と担当するところ

四十七年四月一日から福祉事務所・社会係

75歳以上の老人

医療費が無料に

交通事故は、毎年ふえる一方で昨年、全国では一万六千人がなくなっています。市でも、四四四件の事故があり、十九人の尊いいのちが失われました。このようないたましい交通事故

七十五歳以上のおとしよりが医者にかかったときは、入院のとき三千円、入院外のとぎ千円の負担をしていましたが、負担をしなくてよいことになりました。また、所得のある人は対象になりませんが、これもなくなり、

みんなが無料でうけられることになりました。ところが、医療費は今までどおり、いったん病院の窓口で立替えて払ってもらい、そのあとで金額かえすことになりましたので、注意してください。新しく対象になる人は、加入している健康保険証と印鑑をもって福祉事務所・社会係へおいでください。

国民年金

保険料を納めて 老令福祉年金を

老後の所得保障として、二十歳から六十歳までの人は、なにかの年金に加入することになっています。

いま、七十歳からもらえていた老令福祉年金（保険料を納めないで月二千三百円もらえる年金）は、明治四十四年四月二日からあとに生まれた人は、もらえなくなりました。ただし、特例として大正五年四月一日より前に生まれた人で、一年以上保険料を納め、保険料を納めた期間と免除された期間の合計が、下の表の期間をこえたときは、六十五歳から老令年金（月五千円）がもらえます。

▼保険料を納めた期間と免除された期間の合計

生年月日	保険料納付免除	合算期間
明治45年4月1日以前に生まれた者		4年
自明治45年4月2日至大正2年4月1日		5年
自大正2年4月2日至大正3年4月1日		6年
自大正3年4月2日至大正5年4月1日		7年

が左の表の期間をこえる人と前記の人は七十歳になったとき、いまの老令福祉年金がもらえます。そこで、現在この条件にあてはまらない人は、▼保険料を納める▼加入の手続きをすることによって、もらえる権利が出来ます。なかには六月末日までに手続きをしないと、もらえなくなる人もありますので、ご連絡ください。



■なんと雑貨店なみ

山田ゼキの川止めは、ころないいのなげすてたチリ、アクタ、ピン、カンズメなど、雑貨店なみのにぎわい。みんなで川をきれいにしましょう。